

いのくち社福

発行年月 平成 23 年 (2011 年) 12 月 1 日
 編集発行 井口地区社会福祉協議会 TEL・FAX (082) 278-6679
 〒733-0842 広島市西区井口二丁目 1-3
 印刷所 美川印刷 広島市中区江波南二丁目 1-38
 ■人口 14,518 人 (男 7,096 人 女 7,422 人) ■世帯 5,909 世帯

昇龍のとんどの炎 天高く

来年は龍の年です。1 月 8 日 (日)、井口小学校で第 21 回ふれあい井口とんど祭りが開催されます。

今年は、東日本大震災や紀伊半島での未曾有の大震災で大変な年でしたが、日本全体で復興に向け力強く頑張っています。来年は、きっと昇龍のように良い年となることでしょう。

当日の早朝より、消防団、町内会、民芸保存会等でとんどの設営に汗を流します。

芸達者な敬老会

9 月 12 日、井口公民館で井口地区社会福祉協議会が主催の井口町敬老会が開催されました。



来賓に増川一幸西区长、原裕治市議会議員を初め地域の来賓に出席いただき大盛況。今年は、75 歳以上の長寿者が 1172 人 (男性 452 人、女性 720 人)、そのうち 220 人 (男性 74 人、女性 146 人) が出席されました。

井口小 6 年生の岡田竜哉くん、西川日奈子さんのお祝の言葉、井口保育園児の歌と可愛い演技、鈴峯女子中学生の合唱に嬉しさが会場いっぱいになりました。

演芸には松尾毅さんの謡曲に始まり、詩吟の西博行さん、民謡の堀内久雄さん、川村勤さん、當麻昭さん、カラオケの白上力さん、藤井剛さんなど、芸達者ぞろい。

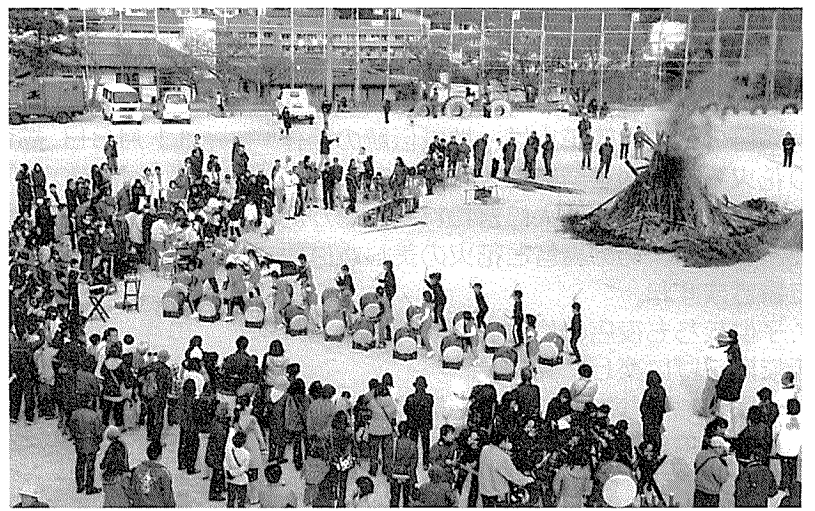
地区からも井口小和太鼓クラブやオカリナのはとぼっば、餅つき音頭が熱演。井口女性会のハワイアンで幕を閉じました。めでたし、めでたし。



井口地区女性会と西区の作業所のバザーもあります。掘り出し物がいっぱい。

恒例のぜんざいも準備しています。餅を持ってきて焼いて食べましょう。書初めに願いを込めて空高く舞い上がらせましょう。

新年をかつぼう酒とぜんざいをいただき、町民同士の楽しいふれあいの場になりますよ。



第 21 回ふれあい井口とんど祭り
 日時 平成 24 年 1 月 8 日 (日) 午後 1 時より
 予備日 1 月 9 日 (月)
 場所 井口小学校グラウンド
 主催 井口とんど祭り実行委員会

井口を名ガイド



10 月 2 日、井口公民館主催の「子ども西国街道ぶらり旅 2011 ~井口編~」が開催され、小学生 55 人と保護者等併せて 96 人が参加。

ガイドには井口高校から南口優君、是安亮祐君、井口中学校から林絢太郎君、横本優子さん、山崎由愛さん、上川智嵯さん、坂本恵さん、下稲理子さん、堂脇榛華さん、中屋澄香さん、松原杏奈さん、松原詩歩さん、宮脇千尋さん、山根萌恵佳さんら 14 人がなって餓鬼の首地藏、街道松跡、小己斐明神、正順寺、一里塚跡など町内の名所旧跡を各グループに分かれ案内。

終了後の綿菓子とかき氷に疲れもどこへやら。故郷の良いとこてんこ盛りでした。

井口電停バリアフリー



9 月、広電井口駅下り線のバリアフリー化工事が完成。国道 2 号線歩道と同じ高さの待機場所とホームへのスロープができ、人に優しい電停になりました。

井口小ふれあい広場で献血



11 月 5 日、井口小学校で井口地区献血推進協議会 (会長 田中武子) 主催・井口小 PTA (会長 宮本靖彦) 共催で献血が行われました。

生憎の雨にもかかわらず、81 名もの献血者があり大変有難うございました。ふれあい広場も保護者と児童で大盛況。

中曾信次氏叙勲受章



中曾信次氏 (井口四丁目町内会副会長) が秋の叙勲で、41 年もの長い間、献身的に公務に尽くされた功績により瑞寶雙光章を受章されました。

現在、地域の諸行事でも大変お世話になっています。有難うございます。本当におめでとうございます。

田中武子氏全国表彰



田中武子氏 (井口地区女性会会長) が、8 年余りに渡り人権擁護委員として国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績により、全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞されました。地区女性会活動でもお世話になっています。おめでとうございます。

狐跳びはね 神楽舞う

10 月 15 日、大歳神社秋祭りで神楽と煙火の奉納が井口地区民芸保存会と大歳神社主催で行われました。

夕方 5 時より巫女舞の神事に始まり、井口に古くから伝わる十二神祇の「狐」、「所望分」、「関」、「大蛇」等、21 演目が奉納され、大喝采を浴びました。子供たちも 9 月初めからの猛練習の成果が出たようです。

演目の間の大筒花火は、地域伝統の手作り花火で、煙硝を詰める人により花火の色も大きさも違い、他人に言われぬ極意があるようです。あの轟音と花火の美しさは心に響きますね。

子供たちも夜店のりんご飴や綿菓子を片手に満足げに楽しく見物。

小雨にもかかわらず、ここ近隣からの善男善女で境内も大勢の人で最後まで大賑わいでした。

井口公民館まつり

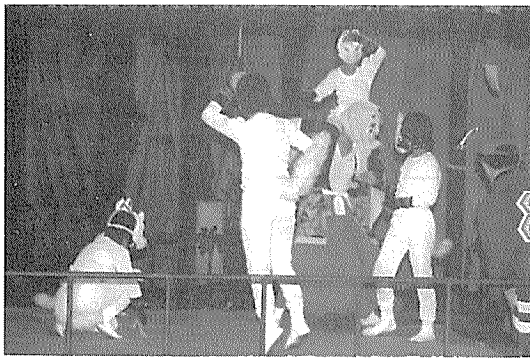


毎年恒例となりました「井口公民館まつり 2011」が、10 月 22 日～23 日の 2 日間にわたり開催されました。

公民館まつりは、井口公民館が開館した昭和 57 年に第 1 回目が開催され、今年で 30 回目となりました。

今年も、59 の公民館利用グループや民芸保存会、女性会、子ども会、井口中学校など 13 地域団体と公民館が一緒になって芸能発表、作品展示、飲食バザー、遊休品バザーのほか、駐車場監視、会場美化などを担当し、盛大に開催されました。

今年は、実習室の軽喫茶コーナーや子供広場、子どもシアターを新設するなど充実した結果、2 日間で昨年を大幅に上回る約 7000 人の来場で大賑わい。(片岡祐二)



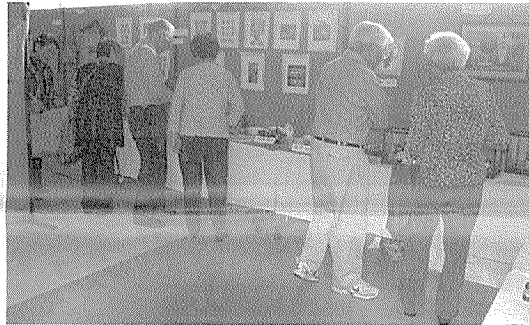
さわやか作品展

11 月 3 日、鈴峯学園講堂ロビーで第 19 回高齢者さわやか作品展が井口明青会連合会と鈴が台峰寿会主催で開催されました。

当日は、陽気たよう秋晴れに恵まれ、来場者も多く会場は大賑わい。

毎年、見事な作品が数多く、その技術の高さ、きめ細かさにビックリ!! 皆さん、手先が器用だな～!!

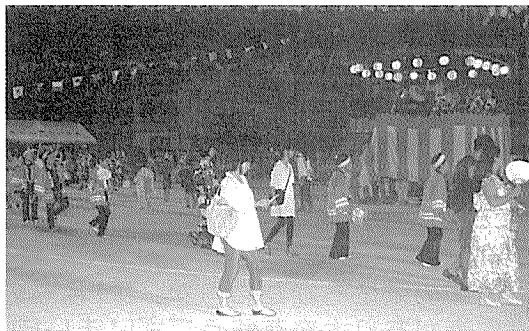
高齢者や高齢期という言葉は、何だか「歳をとりたくない」などのイメージがありますが、このパワー溢れる作品展を見て、「生涯現役」として楽しく生き生きと暮らせるヒントをいただいたような思いでした。



故里懐かし盆踊り

8 月 15 日、井口小学校で第 39 回井口町民盆踊り大会が開催されました。

故郷の井口音頭や炭坑節等で、みんなが踊り大きな輪。アトラクションの井口浄太鼓と夜空を焦がす美しい花火に大拍手。



いのくち文芸

大漁旗はためく港御輿もむ

井口台一 林

晴美

立冬や老々介護他事ならず

井口鈴が台三 中津

静枝

廉塾の縁に休みて秋惜しむ

井口鈴が台一 塩谷

民子

岩鼻の先に夕日や鱈とべり

井口鈴が台一 倉田

郁子

老人の集心駄菓子屋野菊晴

井口四 久笠

泰子

トランペット空へ突き抜け文化の日

井口鈴が台三 木曾

由紀

お礼

小松唯夫様、米澤禮子様より多額のご寄付をいただきました。地域の社会福祉活動に活用させていただきます。誠に有難うございました。

八幡川で自然観察



11 月 21 日、八幡川の干潟で井口公民館と西区役所との共催事業「親子で GO！自然観察会」が開催されました。

好天にも恵まれ、約 20 組の親子の参加者で楽しく観察会ができました。講師のひろしま生きた自然博物館の先生方も驚くような「イソテッポウエビ」や「マテ貝」、前に向かって歩く「マメコブシガニ」など、珍しい生物が見つかり、子供の目線の幅広さにも驚かされました。

参加されたお父さんやお母さんも、子ども以上に一生懸命干潟の生物を見つけられ大はしゃぎ。

最後には、採取した生物の説明を聞き、生き物たちの不思議さや役割などにも興味深く聞き入り、とても有意義な一日となりました。(井口公民館)

井口今昔写真館

昭和 10 年頃の井口一丁目



(写真提供：西本福次郎氏)

この写真は、昭和 10 年(1935 年)頃の龍神山から東望。

当時は、濱(現井口一丁目)と呼ばれていた集落です。右手前の池は早稲田自動車学校とコープ野村新井口の敷地です。現広電商工センター入口駅の向こうは海です。現国道 2 号線はまだ通っていません。

左手には、果樹園と田圃が広がっており、農村地帯です。現鈴が峰町辺りは山に松が生い茂り、低いところには桃、ビワ、ミカン、イチジク等の井口名産の果物畑が沢山ありました。

井口一丁目の当時の本通りですよ。